

令和7年度 中村地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

ー総括表ー

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

中村地区は、連合町内会、地区社協の活動や、地域住民が主体となった福祉保健活動が活発に行われており、子どもから高齢者、障がい者が安心して暮らせる地域づくりに向けて、人情味あふれる互助、共助関係が多く構築されている。一方、地域の現状として、横浜市内、南区において高齢化率、要介護認定率が高い状況にあり、独居高齢者も増加傾向にあり、認知症普及啓発、権利擁護、介護予防が重要となっている。また、近年では外国からの転入者も増加傾向にあり、ゴミ問題等、新たな地域住民同士のコミュニケーションづくりも課題である。身近な相談機関としてのケアプラザの役割をして頂くために、圏域内の施設と連携を行いながら、各エリアへの出張講座等も積極的に取り組み、新たな社会資源の構築と地域住民との顔の見える関係を構築して行く。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

ー具体的な取組内容ー

- | | | |
|--------------------------|---|--|
| ☐ | ■ | 年齢を問わず、子どもから高齢者、障がい者が参加できる事業を企画し、多くの地域住民の方に来館して頂く。
・障がい者作業所の出張パン販売会、障がい児余暇支援事業、春休み、夏休み時の子ども向け講座を継続して企画する。また、サークルや地域住民の作品を館内に展示する等、文化的な活動にも注力するとともに、ボランティア人材の発掘、育成を行う。 |
| ☐ | ■ | 中村地区社会福祉協議会主催の子育て広場2箇所の後方支援、主任児童委員との情報共有、圏域内のNPO法人や各施設等との連携により、「七夕フェスタ」「いきいき中村地区の集い」「クリスマスフェスタ」等の企画、後方支援を行い、多くの子ども達、親子が楽しめる事業を展開して行く。圏域内の保育園、幼稚園、小学校、中学校との連携も行う。 |
| ☐ | ■ | ケアプラザへのアクセスが難しいエリアへの出張講座等を企画し、地域住民との顔の見える関係を構築して行く。民生委員児童委員の会議に毎回参加し、地域情報の共有を行う。また、フレイル予防として坂の上のエリアと坂の下で開催している「脳トレウォーキング」を継続して行く。新規企画として、丘陵地エリアの住民向けに中学校内のスペースを借りて、「出張！中村塾」を複数回開催する。 |
| ☐ | ■ | 地域住民が主体となって活動をしている協議体「カメラ大作戦」の後方支援を継続し、地域の新たな社会資源づくりに向けて活動を展開して行く。「NPO法人おもいやりカンパニー」によるサービスB、ボランティア団体「ちょこっとお助け隊」等、地域のインフォーマル活動の後方支援も継続し、中村地区の互助、共助関係の維持、強化に向けて活動していく。また、買い物支援（移動販売等）に関する情報収集、提供も行う。 |
| ☐ | ■ | 令和7年度も「チームオレンジ」の活動を継続する。隔月でのオレンジカフェ（パン出張販売会と同時開催）や、様々な認知症普及啓発活動を企画、実践して行く。圏域内の小中学校、関係機関等で「認知症サポーター養成講座」も開催する。また、ケアプラザ館内に認知症に関する情報を発信する場を設けて、普及啓発活動を行っていく。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

今年度は「進化・発展」をテーマに、様々な事業を企画し実践しました。圏域内の学校や施設の場所をお借りして、ケアプラザから遠方のエリアでの出張講座を数多く開催しました。障がい者作業所のパン出張販売会とオレンジカフェも継続し、遠方エリアでの出張オレンジカフェも複数回開催しました。中村地区社会福祉協議会との共催事業では「七夕フェスタ」「クリスマスフェスタ」を開催し、多くの子ども、親子連れが参加して大盛況でした。自治会単位での「支え合いマップ」づくりも行い、地域の社会資源の発掘に繋がりました。協議体「カメラ大作戦」は南区の補助金対象団体として大きく発展しました。スーパーによる移動販売の後方支援も行い、複数箇所での定期開催が実現しました。フレイル予防、栄養講座、口腔講座、認知症講座等の各種講座も積極的に開催し、民生委員とケアマネジャーとの交流会も複数回開催し、顔の見える信頼関係性の構築に努めました。次年度も様々な事業を展開して行きます。

☐ 区からのコメント

・今年度は「進化・発展」をテーマに、移動販売の実施や住民支え合いマップの作成など各種事業やイベント等を主催するとともに、中村地区社会福祉協議会等と共に地域支援を実践し、中村地区全体の機運を高めていただきました。また、地域内の関係機関との共催事業や隣接するケアプラザとの協働を行うなど、新たな取組に繋がっています。
ケアプラザからのアクセスが困難なエリアの住民に向けた出張講座、出張カフェ等も含め、地域住民に向けた積極的なアプローチを仕掛けるとともに、様々なネットワークを構築していただいています。引き続きアクセスが困難なエリアでも相談しやすい環境づくりを行ってください。

・今年度も、地域特性を捉えながらニーズを拾い、地域に寄り添う支援を展開されています。認知症事業では認知症カフェ等や中村地区センターとヘルスメイトとの共催で認知症講座を開催するなど、普及啓発に取り組みました。引き続きこれまでの取組をいかしつつ、認知症の人や家族が安心して暮らせるような地域づくり（チームオレンジ）の展開を期待します。権利擁護業務では、中村塾や山元町郵便局での取組など、ケアプラザから遠方エリアの関係づくり、啓発に取り組むとともに、関係機関と連携し迅速に対応しています。引き続き、共有された課題に対し、5職種で連携して支援を展開する体制づくりに取り組んでいただけることを期待します。

令和7年度中村地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	相談者の置かれている状況に配慮し、様々な制度や資源について分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。 選択肢の提示の際には、横浜市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、さらに各事業者のパンフレットや公的機関による公開情報を加え、分かりやすく説明をします。利用者及び家族の希望に沿った事業所の選択肢を提示します。 利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、ご本人の意思により契約を解消したり、新たなサービス提供事業者を選択することが可能であることを説明します。	過去に発生した事故(個人情報漏洩等)の事例から学び、職員の研修を適切に実施し、事故防止や個人情報保護等に関する意識を高めリスクを減らします。ヒヤリハットが発生した際には、その都度報告書を作成し、職場内での情報共有に取り組み、事故を未然に防止することに努めます。 また、区内、市内で起きた事故等の情報を共有し、同様の事故を起こさないよう職員に注意喚起、教育をします。 万一事故等が起きてしまった場合には、適切に対処するとともに、区、市へ速やかに報告し、その後の再発防止に向けた取り組みを着実に実施します。
実績	ケアプラザから遠方のエリアや丘陵地エリア等における出張講座を開催し、ケアプラザの機能や役割を周知するための広報活動を継続的、定期的に行いました。また、「ハートページ」やケアプラザにて収集した情報を活用し、相談者の希望に沿ったサービスや事業所を選択できるよう、迅速かつ丁寧な説明を行いました。	個人情報保護に関する研修を毎年数回実施しています。令和7年度は個人情報に関する事故はありませんでした。ヒヤリハットに関しては、介護保険に関する申請書を横浜市内他区へ提出してしまう事案が発生しましたが、速やかに区へ報告を行い、所内全部署で情報を共有し、適切な対応を実施しました。引き続き軽微なヒヤリハットに対しても所内で情報を共有し、再発防止に向けた業務効率化やダブルチェック体制等の見直しを行い、ケアレスミスの減少に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるよう、利用者自身の選択に基づいて予防支援計画(予防プラン)を作成します。 心身機能の改善だけではなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう「心身機能」「活動」「参加」等に配慮した予防支援計画を作成をします。	利用者に対し、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画(ケアプラン)を作成します。 作成した計画に基づいた適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を綿密に取ります。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 ご利用者負担はありません	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 ご利用者負担はありません
職員体制	主任ケアマネジャー(管理者) 1名 保健師 1名 社会福祉士 1名 予防プランナー 1名	主任ケアマネジャー(管理者) 1名 ケアマネジャー 4名
契約者数	178名	155名

令和7年度「横浜市中村地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,440,618	8,723,511	32,164,129	31,488,651	675,478	横浜市より
内 受領額	23,440,618	8,723,511	32,164,129	32,164,129	0	
内 戻入額				△ 675,478	675,478	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	126,500	△ 126,500	
雑入	10,560	0	10,560	24,100	△ 13,540	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	
内 その他			0	13,540	△ 13,540	
その他			0		0	
収入合計	23,451,178	8,723,511	32,174,689	31,639,251	535,438	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,669,719	0	15,669,719	12,162,499	3,507,220	
内 本俸	9,923,419		9,923,419		9,923,419	
内 社会保険料	1,406,300		1,406,300		1,406,300	社会保険料
内 手当計	4,230,000		4,230,000		4,230,000	賞与・通勤交通費他
内 健康診断費	10,000		10,000		10,000	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	市社協退職共済
内 その他			0	12,162,499	△ 12,162,499	
事務費	1,710,560	0	1,710,560	970,900	739,660	
内 旅費	40,560		40,560	34,498	6,062	旅費
内 消耗品費	455,800		455,800	99,073	356,727	事務用品・清掃用品他
内 会議贈い費	10,000		10,000	21,060	△ 11,060	会議費
内 印刷製本費	120,000		120,000	66,628	53,372	カウンター料金
内 通信費	350,000		350,000	316,887	33,113	電話料金他
内 使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料
内 内 その他	0		0	0	0	
内 備品購入費	200,000		200,000	79,200	120,800	
内 図書購入費	0		0	0	0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000	25,545	△ 5,545	施設賠償責任保険
内 職員等研修費	7,200		7,200	1,875	5,325	
内 振込手数料	0		0	0	0	
内 リース料	120,000		120,000	17,487	102,513	リース料
内 手数料	0		0	44,000	△ 44,000	
内 地域協力費	4,000		4,000	800	3,200	地域協力費
内 公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	2,000		2,000		2,000	
内 その他	0		0		0	
内 その他	370,440		370,440	253,287	117,153	社協会費他
事業費	250,000	0	250,000	247,787	2,213	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000	247,787	2,213	
内 その他			0		0	
管理費	5,346,899	0	5,346,899	4,563,982	782,917	
内 光熱水費	2,499,130		2,499,130		2,499,130	
内 清掃費	1,657,363		1,657,363		1,657,363	
内 機械警備費	160,608		160,608		160,608	
内 設備保全費	1,029,798	0	1,029,798	0	1,029,798	
内 空調衛生設備保守	285,533		285,533		285,533	
内 消防設備保守	24,747		24,747		24,747	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	19,036		19,036		19,036	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	700,482		700,482		700,482	
内 共益費			0		0	
内 その他			0	4,563,982	△ 4,563,982	
修繕費	474,000		474,000	437,522	36,478	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0		0	
内			0		0	
支出合計	23,451,178	0	23,451,178	18,382,690	5,068,488	
差引	0	8,723,511	8,723,511	13,256,561	△ 4,533,050	

自主事業費 収入	0	0	0	126,500	△ 126,500
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	247,787	2,213
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	△ 121,287	△ 128,713

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市中村地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,068,404	302,000	27,370,404	26,526,211	844,193	横浜市より
内 受領額	27,068,404	302,000	27,370,404	27,370,404	0	
戻入額				△ 844,193	844,193	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,828,626	48,000	5,876,626	5,876,626	0	横浜市より
内 受領額	5,828,626	48,000	5,876,626	5,876,626	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			109,957	4,500	105,457	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	22,900	△ 22,900	
雑入	10,560	0	10,560	13,560	△ 3,000	
内 印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	
その他			0	3,000	△ 3,000	
その他	109,957		109,957		109,957	
収入合計	33,201,547	700,000	33,901,547	65,030,634	△ 31,129,087	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,778,211	0	29,778,211	23,541,714	6,236,497	
内 本俸	16,834,211		16,834,211		16,834,211	
社会保険料	3,674,000		3,674,000		3,674,000	社会保険料
手当計	8,860,000		8,860,000		8,860,000	賞与・通勤交通費他
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000		380,000	市社協退職共済
その他	0		0	23,541,714	△ 23,541,714	
事務費	880,560	0	880,560	1,138,891	△ 258,331	
内 旅費	20,000		20,000	36,400	△ 16,400	旅費
消耗品費	88,000		88,000	45,656	42,344	事務用品・清掃用品他
会議諸費	5,000		5,000	700	4,300	会議費
印刷製本費	70,000		70,000	66,628	3,372	カンター料金
通信費	452,000		452,000	208,276	243,724	電話料金他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料
戻 入	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	27,000		27,000	25,544	1,456	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000	3,750	6,250	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	40,000		40,000	17,487	22,513	リース料
手数料	0		0	484,000	△ 484,000	
地域協力費	0		0	100	△ 100	
公租公課	1,000			0		
事業所税						
内 消費税						
戻 入	1,000					
その他						
その他	157,000		157,000	239,790	△ 82,790	社協会費他
事業費	1,074,000	0	1,074,000	501,484	572,516	
内 協力医	630,000		630,000	294,000	336,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	60,000		60,000	2,240	57,760	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	146,880	7,120	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	5,544	24,456	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	52,820	147,180	
その他			0		0	
管理費	1,342,776	0	1,342,776	1,216,428	126,348	
内 光熱水費	618,666		618,666		618,666	
清掃費	390,000		390,000		390,000	
機械警備費	46,572		46,572		46,572	
設備保全費	287,538	0	287,538	0	287,538	
空調衛生設備保守	75,900		75,900		75,900	
消防設備保守	6,578		6,578		6,578	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	5,060		5,060		5,060	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	200,000		200,000		200,000	
共益費			0		0	
その他			0	1,216,428	△ 1,216,428	
修繕費	126,000		126,000	116,299	9,701	予算：指定額
その他			0	0	0	
支出合計	33,201,547	0	33,201,547	26,514,816	6,686,731	
差引	0	700,000	700,000	38,515,818	△ 37,815,818	

自主事業費 収入	0	0	0	4,500	△ 4,500
自主事業費 支出	444,000	0	444,000	207,484	236,516
自主事業 収支	△ 444,000	0	△ 444,000	△ 202,984	△ 241,016

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：中村地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,168	4,315	853	5,983	5,725	258	35,942	34,092	1,850
	その他	0	50	-50	0	0	0	0	2,939	-2,939
	事業・負担金収入			0			0			0
	補助金事業収入		50	-50			0		164	-164
	受託事業収入			0			0		2,767	-2,767
	雑収入			0			0		8	-8
				0			0			0
	その他			0			0			0
	収入合計(A)	5,168	4,365	803	5,983	5,725	258	35,942	37,031	-1,089
支出	人件費	2,203	2,162	41			0	22,406	24,201	-1,795
	事務費	126	136	-10			0	2,048	1,833	215
	事業費			0			0			0
	管理費			0			0	1,015	731	284
	その他	3,222	2,548	674	3,764	3,701	63	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,222	2,548	674	3,764	3,701	63			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	支出合計(B)	5,551	4,846	705	3,764	3,701	63	25,469	26,765	-1,296
収支 (A)－(B)		-383	-481	98	2,219	2,024	195	10,473	10,266	207

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施 回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
1	ケアoff会(介護者サロン)	令和3年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	現在介護をされている方や介護経験者が 集まり、ピアカウンセリングを中心とした交 流の場を設けることを目的とする。また、 介護負担の軽減、虐待の予防を図る。	5:地域		仕事や介護・家事等で参加が出来ない 方々も気軽に参加できるようZoom等のオ ンラインも活用したサロンを展開する。年6 回開催予定。	6	0	52	0
2	南区地域包括支援センター社 会福祉士合同 司法書士巡回相談	令和6年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	地域住民に対し、権利擁護の意識付けと 総合相談窓口の周知に向けて、土業職と 連携しながら実施する。	5:地域		南区地域包括支援センター社会福祉士合 同で司法書士巡回相談を企画。神奈川県 司法書士会の協力の元、1組30分の枠を 設け無料相談会を実施する。5月に実施 予定。	1	0	5	0
3	認知症サポーター養成講座	平成23年度	5:共催(1と 3)	1:優先的に 取り組み	地域住民に対して認知症についての理 解、見守りの輪を拡げて行く。圏域内にあ る学校や関連施設等との協力しながら、 認知症に関する普及啓発活動を展開して 行く。	5:地域		地域の小中学校、関連施設等に対しキャ ラバン・メイトのメンバーとともに認知症サ ポーター養成講座を開催し、認知症の普 及啓発活動を展開する。	2	0	94	0
4	中村オレンジカフェ	令和5年度	7:共催(1と 2と3)	1:優先的に 取り組み	認知症に対する理解する機会の提供、ま た、認知症当事者やその家族が住み慣れ た地域で安心して生活でき、気軽に参加 できる居場所づくり。	5:地域		2ヶ月に1回のペースで、認知症等ある方 含め、誰もが参加できる「中村オレンジカ フェ」をケアプラザで開催	6	0	164	0
5	出張中村オレンジカフェ	令和6年度	7:共催(1と 2と3)	1:優先的に 取り組み	ケアプラザから遠方のエリアにある中村 町4丁目、5丁目の住民を対象に、認知症 の普及啓発、また、認知症当事者やその 家族が住み慣れた地域で安心して生活で き、気軽に参加できる居場所づくり。	5:地域		中村町5丁目の特養「リバーサイドフェ ニックス」の場所を借りて、出張版の「中 村オレンジカフェ」を開催。	3	0	74	0
6	生涯学習 中村塾	平成30年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	生涯学習を通じてあらゆる分野(介護保 険・介護予防・権利擁護・終活・老後に必 要な知識等)を連続講座で学ぶプログラ ムを展開する。塾感覚で気軽に参加し、 参加者相互の関係づくりと地域の担い手 発掘を視野に入れる。	5:地域		今年度は「中村塾@リバーサイド」と「中村 塾@平楽中学校」の2拠点で生涯学習(権 利擁護、介護保険、介護予防講座)を各5 回開催予定。	9	0	111	0
7	脳トレウォーキング事業	平成30年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	高齢者のフレイル予防を主目的として、坂 の上(唐沢地区)、坂の下(中村地区)の 2ヶ所で実施し、参加者同士の交流も目的 とする。猛暑期は屋内にて実施する。ま た、参加者の新規募集と勉強会(座学)を 行う。	1:高齢者		毎月第1、第3(月)に中村地区(中居公 園)、毎月第1、第3(火)に唐沢地区(唐沢 公園)にて開催予定。但し、熱中症対策 のため夏季期間は屋内で実施する。ま た、雨天時は屋内で実施する。	38	0	554	0
8	出張講座	令和4年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	サロン花もよう等、圏域内で活動をして いる各サロンや、各自治会からの依頼や提 案による出張講座の展開し、ケアプラザ の存在や役割の周知に繋げる。	5:地域		圏域内で活動をしている各サロンや自治 会の会議等の場で、口腔ケア、介護保険 制度等の出張講座を開催し、ケアプラザ の存在や役割の周知を行う。	7	0	104	0
9	ぽっかぽかランド	平成20年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育て支援事業。中村地区社会福祉協 議会との共催。主任児童員、ボランティア メンバーを中心に活動を展開し、参加者 同士(地域の先輩ママや同世代の親同 士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及 び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主 任児童相談員やボランティアの見守りの 中、自由遊び、絵本の読み聞かせを行 う。毎月第4水曜日、8月は休み。中村地 域ケアプラザにて開催。	11	0	67	0
10	へいらくひよこ	平成25年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	子育て支援事業。「へいらくひよこ実行委 員会」との共催。主任児童員、ボランティ アメンバーを中心に活動を展開し、参加者 同士(地域の先輩ママや同世代の親同 士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及 び乳幼児	5	地域で子育てしている養育者に対し、主 任児童相談員やボランティアの見守りの 中、自由遊び。毎月第2木曜日、平楽会館 にて開催。	11	0	30	0
11	障がい児・者 音楽遊び	平成25年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	元特別支援学校の教師を講師として、軽 度障がい児・者の余暇支援事業。地域ボ ランティアの協力で実施し、障がい者を支 える環境づくりをする。保護者のレスパ イト、地域住民ボランティアの育成の場と しても展開する。	2:障害児・ 者		講師を中心に、軽度知的障がい児が感受 性を養い、自ら行動する力を育成する。年 3回開催予定。	3	0	16	0
12	なごやか手芸講座	平成20年度	1:地域活動 交流事業	2:発展させ るねらい	手指を動かすことで、好きなことを楽し みながら脳の活性化を図る。地域の高齢 者や地域住民が、楽しくおしゃべり出来 る場。また、得意な事をボランティア活 動につなげ、新しい担い手発掘・ボラン ティア育成の場。	1:高齢者	5	ボランティア講師を中心に、編み物やク ラフトなど簡単に楽しい手芸ミニ講座。 開催予定。	3	0	21	0
13	よこはま シニアボランティアポイント 登録研修会	平成25年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の高齢者に案内をして研修を開催 し、ボランティア活動を生きがいや楽し みのひとつとなるきっかけづくりを行う。 ボランティア人材の発掘、育成に繋げて 行く。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務 局のテキストを元に、研修を実施する。 ニーズに合わせて年数回開催予定。地域 のボランティア活動の発展に繋げて行く。	2	0	6	0
14	八聖殿辻舌法	令和4年度	1:地域活動 交流事業	2:発展させ るねらい	男性や多世代の住民が参加しやすい講 座の継続。史実を掘り下げ、歴史に興 味がある方が気軽に楽しみながら参加 できる講座の継続。	5:地域		横浜市八聖殿 郷土資料館館長を講師に 迎え、歴史的背景や人物像を知り、史 実を学ぶ。年1回～2回程度開催予定開 催。講師は横浜市八聖殿郷土資料館館 長。	1	0	26	0
15	七夕フェスタ	平成19年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	中村地区社会福祉協議会主催、ケアプラ ザとの共催事業。地域の子ども向け企画 及び多世代交流推進。毎年多くの子ども や親子連れが参加する地域行事として継 続開催。	4:子ども・青 少年	5	手作り工作や昔ながらのゲーム、作業所 のパン販売、カレー等の販売。平楽中 学校等多くのボランティアも参加する地 域の一大事業。7/6開催予定。	1	0	222	0
16	冬休みこども書初め教室	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	地域の子どもたちに冬休みの宿題の書初 めの場を提供し、思い切り書いてもら う・1枚をケアプラザに展示する ・小学生低・高学年・中学生。	4:子ども・青 少年		・学校からの支給用紙は2～3枚なので、 練習用の半紙を用意。 ・床、机、それぞれ希望により使用。 12月開催予定。	1	0	9	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
17	ゆったりストレッチ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の健康維持とフレイルの段階から、健康な状態に戻したり、現段階の健康状態を維持することを目的として開催。高齢者同士の交流の機会とする。	1:高齢者		介護予防運動指導士・スポーツプログラマー講師の下、ストレッチや軽い筋カトレーニング・脳トレ体操・レクリエーションを実施。月2回開催。(夏季期間休み)	18	0	217	0
18	みんなで歌おう昭和歌謡	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者の心身、健康の維持増進のため口腔体操で口腔機能を高め、懐かしい歌謡曲を歌い、ストレスを発散してもう。名曲にのせて脳を刺激する。	5:地域		・歌う前に「オーラルフレイル」のお話とお口周りの準備体操。後半は懐かしい昭和歌謡を歌い楽しんでいただく。5/15開催予定。	1	0	18	0
19	調理室大掃除	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室利用団体、その他のケアプラザ利用団体NOボランティア活動のひとつとする。また定期的に清掃をすることで、地域ケアプラザに愛着を抱いて頂き、物品の管理に携わって頂くことで、活動時、清潔に安全に利用して頂く 意識を保持して頂く。	5:地域		在庫品のチェック。各所の清掃作業。5/1開催予定。シニアボランティアポイント、登録団体の福祉保健活動対象事業。	2	0	19	0
20	クリスマスフェスタ	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区の子供たちと地域支援者との多世代交流の場を提供すると共に、地域ケアプラザの存在と役割を地域住民に周知する機会とする。また、ボランティア創出の機会作り。	4:子ども・青少年		中村地区社協主催、ケアプラザ共催のゲームと工作を中心とした子ども向け、親子参加型のイベント。12月に開催予定	1	0	81	0
21	和みギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	館内の壁面スペース等を活用し、地域住民やサークルの作品を展示。貸館利用団体や近隣小中学校生、幼児連れの親子ら、多世代の住民の作品等を展示して、入りやすい、親しみやすいケアプラザを目指す。	5:地域		自主事業やサークル作品を展示。・地域の名人達人の発掘。 ・関西村(9月)、ペット自慢、書初め展示等 不定期で年数回開催予定。	3	0	239	0
22	和菓子づくり講座	令和1年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	和菓子づくりを通して地域の人達の親睦と交流の場とする。	5:地域		季節にふさわしい練り切り2種類の和菓子を作る。講師からの解説、実演後、参加者の実技。お茶を飲みながらいいただく。交流時間30分。 6/6予定。	1	0	12	0
23	カメヤ大作戦	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	「喫茶カメヤ」を活用し、元店主や地域の方々を対象とした歌声喫茶を企画。地域住民同士の交流・見守りにつながる場を提供する。	5:地域		協議体メンバーがバリスタとなり、参加者にコーヒーを提供する。また、参加者からのリクエスト曲を中心に、楽器の生演奏に合わせて歌を歌う。	13	0	190	0
24	なかよしカフェ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	休日に地域住民の方に足を運んでもらい、誰もが参加出来る居場所として開催。職員もテーブルに入り、参加者との関係構築やアットホームな雰囲気作りで、ニーズの把握、聞き役、話題の提供、距離感を縮小。	5:地域	1, 2, 3, 4	事前予約なし。こどもには絵本、ぬり絵や折り紙を準備。11/29実施。	1	0	25	0
25	中村地区ボランティア ちょこっとお助け隊	平成28年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民によって構成された草むしり、木の剪定を中心とした活動を行うボランティア団体。地域住民同士の互助、共助関係の構築を目指す。(事務局はケアプラザが担う)	1:高齢者		圏域内の独居高齢者宅を中心に、草むしり、木の剪定の対応を行う。有償ボランティアとして活動(1人1時間500円)。猛暑期は活動を休止する。	40	0	102	0
26	ケアマネ、民生向け勉強会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーや民生委員に対し、司法書士が高齢者にまつわる法律知識等をわかりやすく解説し、適切な判断をしていたための資質の育成を図る。	6:事業者		火災に関する講話・初期消火訓練(6/18実施) 消費者被害等の状況報告と講話(9/30実施)	2	0	56	0
27	こどもカフェ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子供、その保護者たちに地域ケアプラザを知っていただき、利用する為のきっかけづくりとする	4:子ども・青少年		自分で作って食べることを目標とする、会場をカフェのように飾り、雰囲気を出す ・ピザを生地からこねて作る。5/17開催予定。 対象:5歳から小学生までとする	2	0	35	0
28	ハロウィンイベント2025	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区センター、NPO法人おもしろカンパニー、中村地区社会福祉協議会、中村地域ケアプラザが連携し、イベントを通じて地域の活性化を図る。	4:子ども・青少年		地域の方、施設、事業所などに協力していただき、子どもたちが各ポイント地点を巡りながらお菓子をもらう。スタンプラリーポイント9ヶ所。10/25実施 ※ハロウィンフォトスポット:10/1～10/31情報ラウンジにて開催	1	0	212	0
29	土偶づくりで歴史を学ぼう	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休みに体験学習を通じて埋蔵文化財や考古学への関心と理解をはぐくむ。南区の施設間・地域連携。	4:子ども・青少年		・神奈川県埋蔵文化財センター職員から指導を受け、粘土で土偶作りと模様付け制作後、焼き上がりを待っている時間に、考古学や土偶についての特別授業(45分) 縄文と弥生の遺物に触れる。児童が実際に土偶を制作し日本の歴史を肌で感じてもらう。8/20開催予定。	1	0	20	0
30	プラゴミの出し方を学ぼう	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ゴミの出し方が変わったタイミングで、正しい分別方法を資源循環局の職員から学ぶ。	5:地域		南区は4月から「プラスチック資源」として回収し、リサイクルする取り組みを開始している。正しい分別方法をスライド、資料、サンプルを用いて資源循環局の職員から学び、ひとりがCO2を減らすための具体的な行動を知ってもらう。7/1開催予定。	1	0	18	0
31	パン出張販売会	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	圏域内に所在する障がい者作業所「へいへいぼー」のパン出張販売会をケアプラザで開催(月1～2回程度)。地域住民の買い物支援と地域内の福祉拠点間連携の一環として、障がい理解や情報共有も兼ねて開催する。	5:地域		毎月第2水曜日の昼間の時間帯に定期開催する。また、状況に応じて臨時開催も行い、地域住民の買い物支援、障がい理解、施設間連携を展開していく。	10	0	201	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業			1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児		
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）			2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者		
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
32	中村歴史よもやま話	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地域や横浜市にまつわる民話を伝承することで、地域の歴史や伝統を知り、地域に愛着を持つ人を増やす。多世代・男性が参加しやすい事業を発展、継続させる。	5:地域		圏域内に在住している郷土歴史家の講座。 大老 井伊直弼の史実と事実について郷土史家による解説を行う(1/23実施)	1	0	23	0
33	支え合いマップ作り	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	中村1丁目支えあいマップを地域住民が作成し、町内の把握(存在、状況、関係性)地域の課題を認識する。	5:地域		中村町1丁目役員、班長が集まり、支え合いマップ作りを行う。	1	0	22	0
34	山元町商店街にて詐欺被害防止活動	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	唐沢、平楽エリア住民が利用する、山元町商店街にて、簗沢CP、山手警察と合同で詐欺被害防止を呼びかける。	5:地域		簗沢CP、山手警察、中区ボランティアと合同で詐欺被害防止チラシ等を配布し、声かけを行う。	3	0	46	0
35	脳トレ基礎講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者のフレイル予防を主目的として、中村町1丁目において実施し、参加者同士の交流も目的とする。	1:高齢者		中村町1丁目の高齢者・地域住民を対象に東橋公園にて脳トレウォーキングの基礎講座(実践)を開催。	1	0	12	0
36	地域とのつながりや高齢者への理解について	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	石川小学校3年生、中村町二丁目西部町内会会長を迎え、地域とのつながりや高齢者への理解を深める。	4:子ども・青少年		①中村町二丁目西部町内会会長による歌&講話、ケアプラザ紹介、質疑応答(3年1組・3年2組:2クラス) ②デイサービス見学とご利用者との交流(7月、9月、10月、11月、3月に開催)	11	0	335	0
37	地域の健康づくりとフォトロゲイニング	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	石川小学校5年2組が考えているフォトロゲイニングを地域福祉保健計画の健康づくりにつなげる。	4:子ども・青少年		地域に対して誇りや愛着を持ち、地域の一員として積極的に関わろうとする意識を高める。住民として貢献したいという思いを育む。 南区福祉保健センター 福祉保健課と中村地域ケアプラザが小学生からの質問に回答。(7/15実施)	1	0	33	0
38	ベトナムの伝統料理と文化	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ベトナムの伝統料理と文化について学ぶ。食を通して、文化への理解を深める。	5:地域		ベトナムの伝統料理を作り、一緒に食べながら文化に触れる。 プロジェクターを使ったベトナム紹介(各地の画像等)。10/30実施。	1	0	8	0
39	フレイルを予防しよう	令和7年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民(概ね65歳以上)に対し、フレイルをわかりやすく説明、毎日のバランスのよい食事について啓発する。	1:高齢者		食事バランスガイドなどのツールを使用した説明と簡単にできる食事のアイデア紹介。	1	0	19	0
40	食べて学ぼうヘルシーごはん	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域のさまざまな年代の人たちを対象に食事会を開き、交流の場にする。	5:地域		地域の幅広い年代の人に健康的な食事のレシピ紹介や調理方法を教えながら交流をはかる。	1	0	12	0